

アジア地域に関する株式への投資を行う 公募投信を設定

- 「マシュース・アジア株式ファンド（愛称：パシフィック・タイガー）」、
みずほ証券にて5月1日募集開始 -

アセットマネジメントOne株式会社（東京都千代田区、取締役社長 菅野暁、以下「AM-One」）は、新ファンド「マシュース・アジア株式ファンド（愛称：パシフィック・タイガー）」を2018年5月24日に設定、運用を開始します。募集はみずほ証券株式会社にて5月1日より行います。

当ファンドでは、主としてアジア地域（除く日本）に関する株式へ実質的に投資します。アジアは他の地域を上回るスピードで経済成長を達成しており、AM-Oneでは今後もアジアは相対的に高い経済成長を遂げると予想しています。ポートフォリオは、アジアに所在する企業に限らずアジアの取引所に上場している企業、売上や利益、保有資産などで50%以上をアジア地域が占める企業など約18,000銘柄から定量・定性分析により60～75銘柄に選別して構築します。

運用は、アジアに特化したアクティブ運用では米国最大級の資産運用会社「マシュース・インターナショナル・キャピタル・マネジメント・エルエルシー（以下「マシュース・アジア」）」が実質的に行います。米国サンフランシスコに本社を持ち、米国の最先端の金融ノウハウを活用しながら、1991年よりアジアに特化した長期投資を行っています。その「マシュース・アジア」の運用戦略を国内の個人投資家に提供するのには当ファンドがはじめてとなります。

AM-Oneはこれからも、投資機会の発掘を続け、個人投資家の資産形成に資する運用サービスのご提供に努めてまいります。



以上

マシューズ・アジア株式ファンド（愛称：パシフィック・タイガー） 追加型投信 / 海外 / 株式

【ファンドの費用】

【ご購入時】購入時手数料：購入価額に上限3.24%（税抜3.0%）を乗じて得た額【ご換金時】換金時手数料：ありません。信託財産留保額：換金申込受付日の翌営業日の基準価額に0.1%の率を乗じて得た額【保有期間中（信託財産から間接的にご負担いただきます。）】運用管理費用（信託報酬）：ファンドの日々の純資産総額に対して年率1.9044%（税抜1.83%）概算 その他の費用・手数料：組入る有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、信託事務の諸費用、外国での資産の保管等に要する費用、監査費用等が信託財産から支払われます。（その他の費用・手数料については、定期的に見直されるものや売買条件等により異なるものがあるため、事前に料率、上限額等を表示することができません。）

税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。

上記手数料等の合計額等については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。詳細については、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

【ファンドの投資リスク】くわしくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。基準価額の変動要因は、次に限定されるものではありません。株価変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、流動性リスク、信用リスク、特定の投資信託証券に投資するリスク 当ファンドは実質的に、株式などの値動きのある有価証券等に投資します。このため、ファンドは株式市場の変動、投資した株式の価格変動、為替相場の変動、投資対象国・地域における政治・経済情勢の変化、市場に十分な需要や供給がないため取引を行えないまたは取引が不可能となること、組入る有価証券等の発行者にかかる信用状況の変化、組み入れる投資信託証券における運用会社の運用の巧拙等の影響により、組入れた有価証券等の価値が下落し、基準価額が下落することがあります。これらの運用による損益は全て投資者の皆さまに帰属します。したがって、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。また、投資信託は預貯金と異なります。

当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。お申込に際しては、販売会社からお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。当資料における内容は作成時点（2018年4月13日）のものであり、今後予告なく変更される場合があります。

投資信託は、1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象ではありません。2. 購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

【アセットマネジメント One について】

アセットマネジメントOne株式会社は、DIAMアセットマネジメント株式会社、みずほ信託銀行株式会社の資産運用部門、みずほ投信投資顧問株式会社及び新光投信株式会社（以下、総称して「統合4社」）が統合し、2016年10月1日に発足した資産運用会社です。「投資顧問事業」と「投資信託事業」の双方の事業領域における運用資産残高は約58兆円とアジアトップクラスの規模を誇ります。

統合4社が長年にわたって培ってきた資産運用に係わる英知を結集し、資産運用のプロフェッショナルとして、グローバル運用リサーチ体制に支えられた伝統的資産のアクティブ運用や金融工学を駆使した最先端の運用戦略等、個人投資家や機関投資家の多様な運用ニーズに対し、最高水準のソリューションの提供をめざします。

HP：http://www.am-one.co.jp/

運用資産残高は2017年12月末時点。

商号等 / アセットマネジメントOne株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第324号

加入協会 / 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会